

金色館に

【こんじきかんにゆめほささやく】

OZYMANDIAS × GILGAMESH

R18

SAKAGURA

Fate/Grand Order Fan Book 05

夢は囁く

「金色館に帷が下りる」の番外編漫画としてノベルティ配布したものを修正し、描き下ろしを加えて再編集した作品です。(多分単体で読めます)



酒にさえ
酔えるのだ

魔術の産物であれば
十分に作用もしよう

我に使ってみたくらうと
押し付けられたあやしい薬

しかし斯様な物が
エーテルの肉体に
効くものであろうか



だが

今は

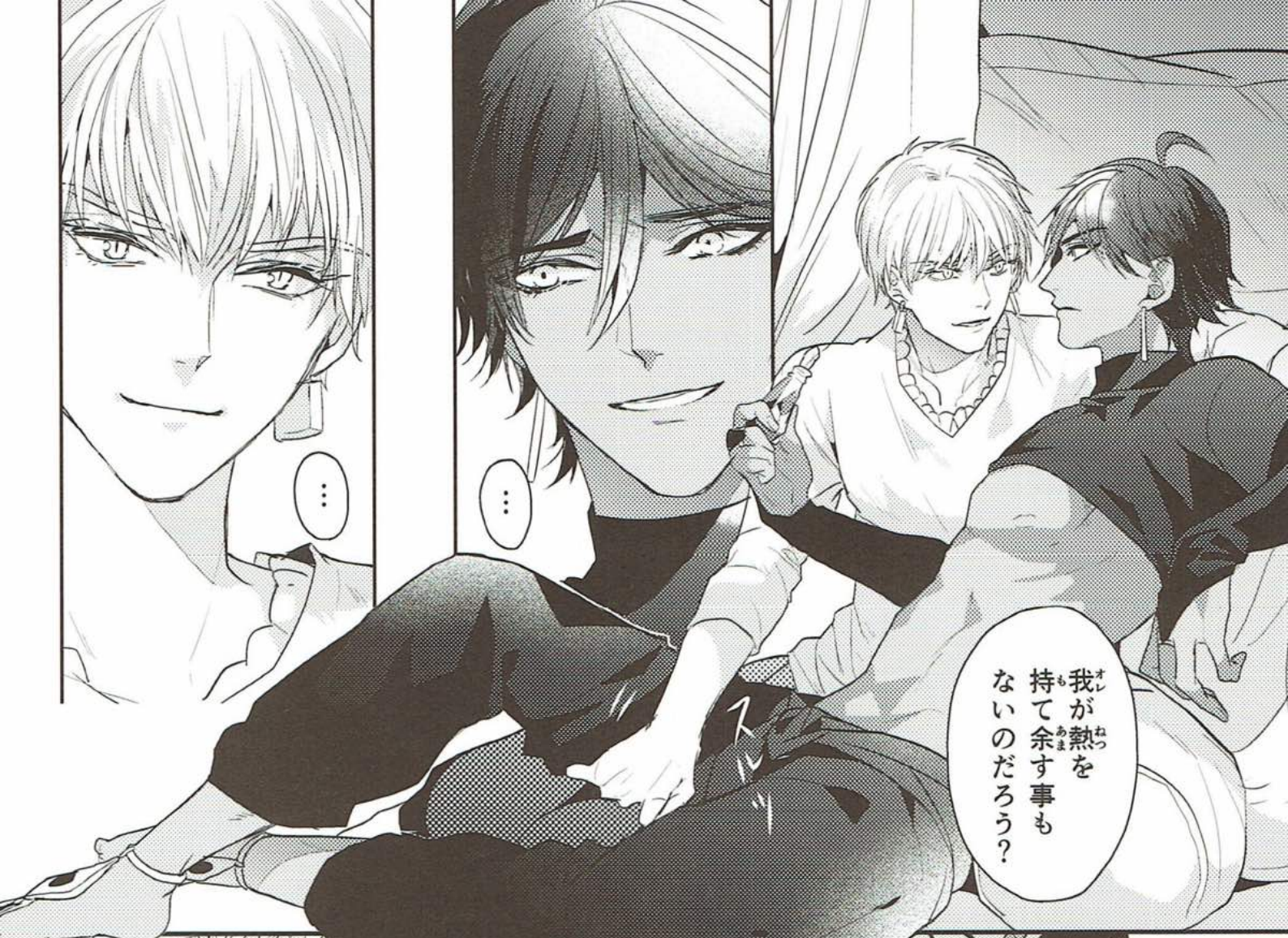
ちなみに
試した事は？

私の身でという
意味でなら生前な

いやはや独りの時に
魔が差したのだが
地獄であった

好奇心
旺盛な事…





オレが熱をも
持て余す事も
ないのだろう？



フハハハハハ
ハハハハハハ
!!!

好き者の
こんな物必要
ないではないか!!!

ふははははははは
はははははははは
!!!

気になって
仕方がない
くせに!!!



本に
困った奴よ

おいおい
「ふいふい」
逆だぞ

オレに
スキャ
な物を
使おうとは

困ったのは
貴様だ

フフ、では
そういう事に
してやろう

ん…



即効性か？

うむ
数分で…ん？

何か
混ぜたな？



そなた
元より快楽と
「太陽の神気」には
てんで弱かろう

さてどうなるか
見ものであるな



そう易々と
貴様の思惑に
乗ってやるか

我が施す以上の
見返りを求めた
己を猛省せよ



様子が変わらん
ではないか



なっ

ほっ

詰まらん
まあ平気で
あるというなら
それも良からう



正直めっちゃ
交わっておるわ!!

ええい
面倒な奴め!!!

「そんな事を言っ
て欲しいの
だろう?」
の展開を
せせずして
どうする!!

空気を
読め
空気を!!!



ん...

んあ



素直にして
おればよいものを

まだ肌
に触れておる
だけだぞ

これでよく平静を
装ったものだな

…は、あつ
察、せ

効きすぎると
前置きをして
やったらうが…っ

あ…ッ



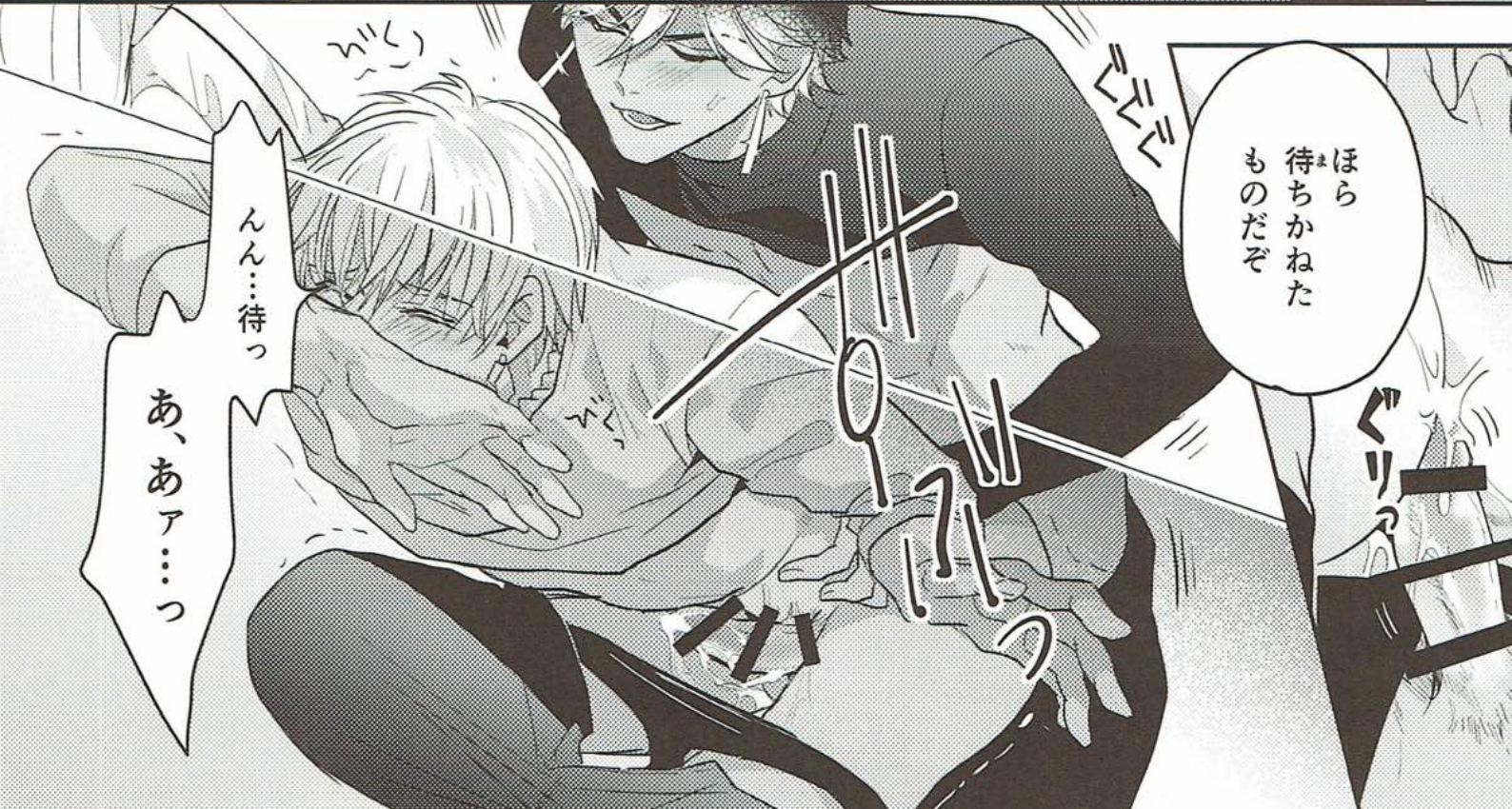
中心に至る前に
何度果てる気だ
このままでは
余が賞玩する
前に枯れてしまう
のではないか？

そんな
やわでは、
ないわっ



ほら
腰を上げよ

あ…っ





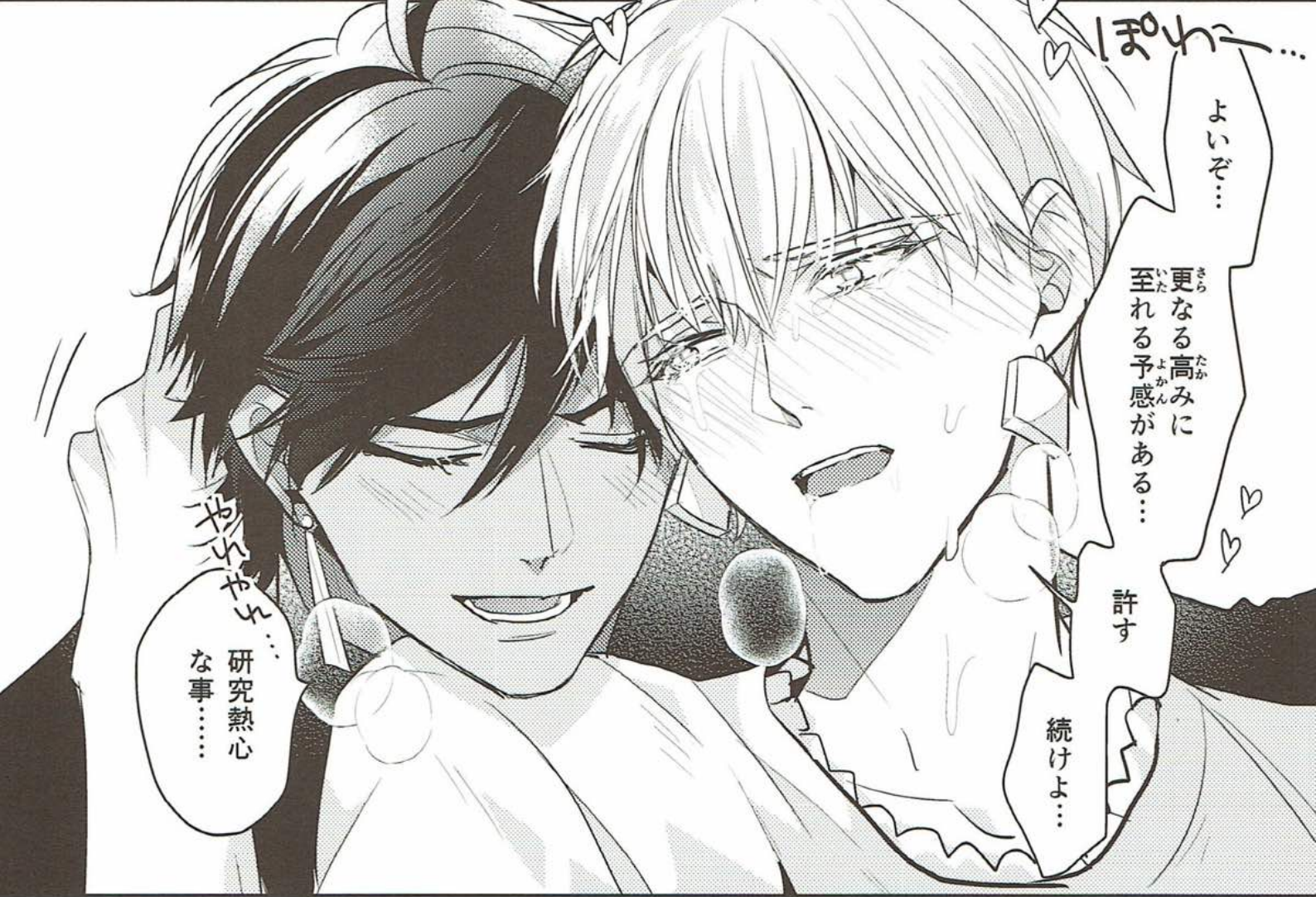
おい大事
無いか？

ふんきん
激しかったが

はあ...っ

は...っ

ん...



はっ...

よいぞ...

更なる高みに
至れる予感がある...

許す

続けよ...

やんやん...
研究熱心
な事...



あ

はっ

はっ

はっ



ひとつ突きする度に
は続くとは…



余とて
堪らぬ気分になる

そう乱れ
られては



しかし
黄金の
その顔は
見せて良いもの
であったか？

んあ…？

アレを使う時点で
一定のスパイスが
加わる事は分かって
おったとはいえ



お前がひと味
足さなければ
こうはならなんだ
なればこれは
褒美として
受け取れば良い



それに我とて
出来る限り
楽しんでおかねば
損だからな!!!

その食欲さを
褒めて良いものか
悩ましい所であるな



まあ余も
楽しいだけだ
気兼ねる
必要もないか

よろよろ
思うがままに
味わっておけ

何も飲んで
おらぬ余が
眩暈の
する光景よ...

あ
太陽の

たいよ、の...



気が変になる……

真に、止めてよいのか

……

ぽっ



二度とっ触れさせはせんぞ……っ!!

たわけ!! この私の姿を前に止められる、なぞと、ほざいたら、

ぐっ



案ずるな

止められるわけが
なからうが…っ

んん…っ



ううむ…

最高で
あった…

貴様の全身に
祝福の口吻を
してやりたい…

満喫した様で
結構な事だ



これを一度きりに
するは惜しいな！

余も気に入った故
また使えばよからう

より強力な物も
作れそうな気がする
貴様も
手を貸せ

一人では出来ぬ
代物なのか？



いや、その魔力を
籠めれば

何奴が相手でも
あれを体感できそう
ではないか



下らん
何故余が
貴様に寄与せねば
ならんのだ

我に貢献できるの
だから嬉しかろ

ぽんぽん



以前発行した「金色館に帷が下りる」のラストページにおまけで付けていた媚薬ネタから派生した番外編でした。前半半分はイベント会場でお手にくださってた方も居ると思います。既存ページは全ページトーン貼り直して、追加ページも盛り上げたので損はさせてないといいなと願ってます…！表紙イラストも、表紙イラストも頑張ったので…！

気持ち良くて自分が楽しめる事ならどんどん求めるうえに、宝物庫とかいう四次元ポケットのあるギル様の方が媚薬を盛りそうというイメージを持っています。今回は盛ったわけではなく、「こんなものがあれば当然我に盛りたいてあろう！」というありがた迷惑な申し出から始まってお互いノリノリの媚薬本になりました。(若干オジマンは呆れスタートでしたが)

冬コミ本はしっとりしたストーリー本も一つ描こうって思ったはずが、こんなただのエロ本になるとは…^^その辺りはまたリベンジしたいです。でも今回のも普段描けないくらいギル様がぐずぐずになってくれたので楽しかったです。

本作をお手にとってくださってありがとうございました！楽しんで頂けていれば嬉しいです！

ひつじ



コメントフォームに飛びます。
良かったら感想を頂けると励みになります！

<https://goo.gl/forms/bGeBQeE7usWJITW33>

何だかんだ弊カルデアのオジギルは
余様の太陽神の魔力が媚薬として働くので
毎回媚薬本としての側面があるんですけどね！



毎度貴様の魔力が凄らんと言いつつ
乱れ始めて中出しをねだる我様を描ける喜び…。



我様の眉を八の字にするのは、
余裕が無い事が分かるくらい盛り上がってる時か
我様自身が「煽る顔してやろう」と思ってる時だけ
に決めてるんですが、今回媚薬ものというテーマ
だったのでひたすらへにゃ顔描きました。
「煽る顔してやろう」の要素も多分にありましたが、
でも「盛り上げるため余裕を無くしてやる」という
信念の元のところなので、イラストく事とか
言われたらスツと素に戻るつもりで描いています。
(いや余様に突かれ続けたらすぐ乱れ直すのでは？
結局余様に弱い我様が好きです…。)

「金色館に夢は囁く」

2017年12月29日 発行
印刷・製本一株式会社サングループ

酒蔵/ひつじ
ancococo@baa.daa.jp

PIXIV : 137756
Twitter : baa_baa_baa

表紙はデザイナーさん作です。
ありがとうございました。

転載・複写・ネットオークション・フリマアプリへの出品は禁止しています。
返金には一切対応しておりません。

